

各 位

平成 21 年 7 月 23 日

株式会社MAGねっとホールディングス  
代表取締役 大島 嘉仁

### 子会社からのリリースに関するお知らせ

本日当社の子会社である株式会社VESTAが、別紙のとおり「本日の朝日新聞の記事について」というリリースを行っておりますのでお知らせします。

以上

各 位

平成 21 年 7 月 23 日

株式会社 V E S T A  
代表取締役 生山敬大

## 本日の朝日新聞の記事について

本日付の朝日新聞の朝刊に、当社が家賃滞納者に生活保護の申請を指示し、それにより滞納家賃を回収するべく働きかけていたという記事が掲載されております。しかしながら、当社が回収のために家賃滞納者に生活保護の申請を指示したという事実はありません。

毎日様々なアイデアを検討する中で生活保護手続きについても調査を行ったことがあるのは事実ですが、家賃滞納者に対して生活保護の申請の指示を行ったということはなく、当該記事は事実を意図的に歪曲することで読者に誤解を与えるものであります。そもそも当社は家賃滞納者に何らかの「指示」をする立場にはありません。

また同記事では、「続く『大島支配』」と題し、株式会社 S F C G の元会長である大島健伸氏が当社を「支配」をしている、と記載していますが、そのような事実もありません。

大島健伸氏は長く上場会社を経営していたという手腕・実績があるため、当社の経営等について同氏にアドバイスを求めることはあります。その中から当社が実行可能であり、有益であると判断したものについては当社での機関決定を経て実行しますが、同氏は当社の役職員ではなく、当然に当社を「支配」する立場にはありません。

なお、現在一部で問題になっている「追い出し屋」に関する一般的な内容を、当社の社名を出している記事の中で同時に掲載することで、あたかも当社が「追い出し屋」であるかのように意図的に見せかけているのは、看過できない業務妨害行為であり、極めて悪質だと考えています。さらに、当社は破綻した株式会社 S F C G からは現在資本的に完全に独立しているにもかかわらず、あたかも当社が同社の系列会社であるかと誤認させるような記載についても甚だ心外です。

以上を踏まえて、当社としては、朝日新聞に対して記事の訂正と謝罪を求めるとともに、法的措置も検討してまいります。

以上